

補助金評価シート(平成20年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ【Plan1】

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名(補助金名)		担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名		
97002	総合学習振興補助金		教育委員会	学務係	林 一昭	百瀬 辰夫		
一次評価年月日			平成	21	年	7		
			月	3	日	連絡先(内線)		
			2503					
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)		会計区分		事業コード	事業名(歳出予算見積書)		
			<input checked="" type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別	1001	教育委員会事務		
			<input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別				
	第四次総合計画後期基本計画の施策体系における位置づけ		章	(コード選択)	5章	まなび合う社会の創造		
			節	(コード選択)	節	#N/A		
			項[基本施策]	(コード選択)	521	学校教育の充実		
			主な取り組み	(コード選択)		#N/A		
	関連する計画等への位置づけ		<input type="checkbox"/>	第四次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/>	主要業務報告
			<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	その他
	補助金の期間		<input checked="" type="checkbox"/>	単年度	<input type="checkbox"/>	継続 (開始)	年度 ~ (終了予定)	年度
補助金の性質		<input checked="" type="checkbox"/>	事業費補助	<input checked="" type="checkbox"/>	団体運営費補助	<input type="checkbox"/>	大会運営費補助	
		<input type="checkbox"/>	法令	<input type="checkbox"/>	条例規則	<input type="checkbox"/>	要綱等	
補助金の交付基準		<input type="checkbox"/>	法令	<input type="checkbox"/>	条例規則	<input type="checkbox"/>	契約書 (規則等の名称)	
補助金の算定方式		<input checked="" type="checkbox"/>	予算補助	<input type="checkbox"/>	決算補助	<input type="checkbox"/>	定率補助	
補助金の財源内訳		<input checked="" type="checkbox"/>	町単独補助	<input type="checkbox"/>	国・県補助あり	(町 / 10)	(県 / 10)	
						(国 / 10)		

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。【Plan2】

①対象(〜に対して)……この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

<input type="checkbox"/>	一部事務組合等	<input type="checkbox"/>	公益法人	<input checked="" type="checkbox"/>	企業や団体	<input type="checkbox"/>	個人
--------------------------	---------	--------------------------	------	-------------------------------------	-------	--------------------------	----

(交付団体名 : 各小中学校)

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいですか。

小中学校において、授業の中では出来ない総合的な学習を行い、教科書とは違う見聞を広める

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

1	小学校では低学年が花作り、畑作り、高学年が種まきから収穫までの一連作業を体験する
2	中学校では人との出会い、企業体験、社会での気づきを総合的に学ぶ

(3) 補助金事業の実績【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		19年度	20年度	21年度(見込み)		22	年度(見込み)
①	指標名	小学校での活動人数		1,068	1,078	1,078	1,070
	説明	総合学習に参加した児童数		目標値設定の根拠 各学年別に全児童が参加する			
②	指標名	中学校での活動人数		535	545	536	530
	説明	総合学習に参加した生徒数		目標値設定の根拠 学年別に全生徒が参加する			

(4) 交付額実績 / 計画の推移【Do2】

		平成18年度			平成19年度			平成20年度			平成21年度				
補助対象経費(円)		1,500,000			1,500,000			1,500,000			1,500,000				
補助率		100.0%			100.0%			100.0%			100.0%				
交付額(円)		1,500,000			1,500,000			1,500,000			1,500,000				
財源内訳	国庫支出金														
	特定財源														
	県支出金														
	地方債														
	その他														
一般財源		1,500,000			1,500,000			1,500,000			1,500,000				
人件費の概算							(千円)								
対前年比							%								
							平成19年度決算	平成20年度決算	平成21年度見込み	平成22年度見込み					
							52	54	51	51					
											102.9	95.8	100		
		課長		課長補佐		係長		一般職員		延べ人数		年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費
		H20	H21	H22	H20	H21	H22	H20	H21	H22	H19	H20	H21	H22	
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート										0	0	0	0

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ（団体の活動が町民に求められているか）	A	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	教科ではできない学習ができ、期待も大きい
	社会情勢上必要か	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	指導要領の関係もあるが、義務教育の中での取組は必要である
目的妥当性	この補助金は広く町民のためになっているか？	A	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	今後の生活を考えると必要な体験である
	この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	B	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	現段階では必要であるが、今後は事業内容によっては他の方法も考えられる（ボランティアの活用など）
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	A	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	作業内容・結果・他人とのふれあい、仲間との協力など顕著である
	補助金を交付することで期待された成果は得られましたか	B	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	普段出来ない体験や作業、他人との交流、仲間作り等教科書にはない学習が出来た
公平性	対象者すべてに補助金が交付されているか	A	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	全校児童・生徒が対象
その他	これまでに見直し実績はあるか	B	A 今までに補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	学校によって補助額は変更するが、全体の交付額の見直しはしていない
	補助金等の交付により町にどれだけメリットがあるか		体験を通じ町に就職したり、町の将来像を考えるきっかけになっている		

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **口を一つチェックしてください。**

- ア.** 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

<今後の展開方針>(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a** 増額する
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	21年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
学校支援ボランティアに頼める内容は率先して協力をいただき、今後も進めていきたい	[反映内容]		

(7) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
総合学習は学習内容によっては、地域住民とのふれあいの場、又は未経験のことを学べることもある。これからも普通の授業で学べないことを計画し、推進していく。	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 口を一つチェックしてください。)

- ア.** 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記 a ~ c を選択